

(一社)静岡県危険物安全協会連合会
平成30年度創立記念大会
記念講演のご案内

日時：平成30年9月4日(火) 14:45～16:15

会場：グランシップ11階 会議ホール・風

「彼を知り己を知れば百戦殆からず」で
南海トラフ地震を凌ぐ

名古屋大学減災連携研究センター長・教授

福和 伸夫（ふくわ のぶお）氏



南海トラフ地震は必ず来ます、逃げられません。
地震被害を生み出すのは私たち自身の価値観のよう
です。災害対応力が落ち、子供たちの心身の生きる力
や、社会の協働の力が落ちています。

見たくないことから目を背けるのは私たちの性^{さが}
です。見たくないことも直視し震災を克服しましょう。

地震の危険を知れば、危険を避けることができます。
自分の弱さを知れば、「転ばぬ先の杖」と備えの対策が
できます。そうすれば、「備えあれば憂いなし」で、地
震を乗り越えられます。さらに一歩進めれば、互いに
助け合う素晴らしい社会を作ることができます。

歴史をひも解きながら、わかりやすく南海トラフ地
震で予測される被害と対応についてお話しします。

プロフィール

1981年名古屋大学大学院工学研究科修了、97年先端技術共同研究センター教授等を経て、2012年より同大減災連携研究センター長・教授、2017年より あいち・なごや強靱化共創センター長。

専門分野：建築耐震工学、地震工学、地域防災

賞罰等：日本建築学会賞、文部科学大臣表彰科学技術賞、日本建築学会教育賞、地域安全学会技術賞、日本災害情報学会廣井賞、日本耐震クランプリ、防災功労者・防災担当大臣表彰、日本免震構造協会普及賞、日本免震構造協会技術賞等を受賞

社会活動（現職）：日本地震工学会会長、日本地震学会代議員、防災教育普及協会理事

中央防災会議：相模トラフ沿いの巨大地震等による長周期地震動検討会&南海トラフ地震観測に基づく新たな防災対応中部検討会&南海トラフ沿いの異常な現象への防災対応検討ワーキンググループ（主査）、
気象庁：緊急地震速報評価・改善検討会&長周期地震動に関する情報検討会（委員長）、
静岡県：地震・火山対策分科会&津波防災地域づくり推進アドバイザー&専門部会（南海トラフ地震防災対応）など、多くの府省庁や東海地方の自治体の防災施策に携わる。

各地での防災啓発活動などを通して、災害被害を軽減する国民運動に注力。

記念講演の聴講を希望する皆様へ

- ・電話でお申込み（お名前、住所地の市町名）ください。
- ・先着30名まで受け付けます。
- ・電話番号 054-252-5512（静岡県危険物安全協会連合会 葵区伝馬町24-2）